

佐藤伸一<satos-der@h.u-tokyo.ac.jp> 2022 年 5 月 24 日 12:57

To: Tempei Miyaji <tmiyaj@h.u-tokyo.ac.jp>

Cc: [REDACTED] <[REDACTED]-der@h.u-tokyo.ac.jp>, 中団連山梨<yamanashi@jfms.jp>, 日本化粧品協会
引地功一<hikichi@japan-ca.jp>, 吉崎歩<ayuyoshi@me.com>

宮路先生

たたき台を拝見させて頂きましたが、一点確認させて頂きたいことがあります。

社会連携講座を審査する委員会である、先端研究調整部会の部会長を私が務めておりますが、いつも出資者が本当にこの金額を継続的に出すことができるのかどうかを審査されます。

一般社団法人日本化粧品協会の財務会計について、別途提出することになると思いますが、従業員数 8 名で、年間 3000 万円を拠出するというのは、恐らく理解が得られないと思います。

この金額の流れをきちんと委員会で説明するためには、先日ご説明頂きました、**福島復興を国から依頼され、その中にカンナビノイドがあり、国からの補助金を受けてそれを請け負っている中団連が出資者として説明した方が説明しやすいように思います。**

いずれにしても、年間 3000 万を継続して出せることを委員に納得してもらう必要がありますので、この点、ご検討いただければ幸いです。

内容については、別途話し合わせて頂ければと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

佐藤伸一

> 2022/05/24 12:28、佐藤伸一<satos-der@h.u-tokyo.ac.jp>のメール：